



63

 杜と水のみち宮城野通
もりみやぎのどおり

● 出会いを演出する街角



DATA・BOARD ⑥3

- ①宮城県仙台市宮城野区仙台駅東地区
- ②延長：1,490m, 車道幅員：36～50m, 歩道幅員：6.75～13.75m (片側)
- ③入りロケート, 噴水, 水路, スポット水辺, モニュメント滝ほか
- ④擬石タイル, 装飾舗装石板ほか
- ⑤七夕まつり, その他のイベント



宮城野通は、JR仙台駅東口と宮城野原運動公園を結ぶシンボリックな通りとして、土地区画整理事業により仙台の新しい玄関口としてふさわしいものにしようと整備された。

整備にあたっては、地元関係者と学識経験者で構成したまちづくり協議会により検討が行われた。

杜と水のみちをテーマとして、古代の歌に詠まれた宮城野のハギをモチーフにした多彩な植栽やモニュメント、ストリートファニチャーなどが配置され、また、広い歩道を生かした水路やモニュメントの滝、噴水により、通りは商業業務地でありながら公園のようなやすらぎとうるおいのある都市空間として、広く人々に親しまれている。